

【選択必修領域】試験分割型

主な 受講対象者	学校種	幼稚園、小学校、中学校
	免許職種・教科等	特定しない
	職務経験等	特定しない
開設講習名	【選択必修】教育の最新事情（義務教育テーマ別B）	
開設日	令和3年（2021年）11月27日（土）	
担当講師	1～2限 御手洗 宏昭（附属中学校校長・教育学部非常勤講師） 3～4限 長尾 秀吉（別府大学文学部人間関係学科教授）	
履修認定試験＜試験分割型＞ （2限と4限の終了後に試験を実施します。）		試験時に配付資料・ノートの参照：可 （タブレット端末の参照は不可）
担当講師からの連絡事項等 当日、資料を配付します。		
1限 (9:00～10:15)	<p>◆学校における危機管理上の課題</p> <p>1. 学校安全・危機管理の概要 安全とは何かを確認し、安全教育の定義や安全計画の推進等及び危機管理の概要を理解する。</p> <p>2. 子どもを取り巻く事件・事故 学校における事故の現状を発達段階や活動場面ごとに検討し、校種別に特徴や対策を考える。学校外においても事故や事件に巻き込まれる子どもの現状を整理して、それぞれの対策と問題点を浮き彫りにする。</p>	
2限 (10:30～11:45)	<p>3. 学校における事件・事故に対する責任と法的根拠 学校で起こる事件・事故に対する法的責任を再確認し、特に安全配慮義務について事例とともに考える。</p>	
(12:00～12:30)	履修認定試験	
3限 (13:30～14:45)	<p>◆様々な問題に対する組織的対応の必要性</p> <p>子どもを取り巻く様々な問題に対応するために「プラットフォーム」や「地域づくりの核」という役割が学校に求められている。本講習では、学校が抱える現代的諸問題と、問題解決に向けた地域・家庭・関係機関との協働のあり方と展開について理解する。</p>	
4限 (15:00～16:15)	<p>(1) 学齢期の子どもに生じている「様々な問題」の実態 (2) 「問題」への学校の対応の現状と課題 (3) 問題解決にむけた協働のあり方</p>	
(16:30～17:00)	履修認定試験	